

(別紙5)

整理番号 2021P-043
補助事業名 2021年度 国内スポーツ競技力向上のための事業 補助事業
補助事業者名 公益財団法人日本スポーツ協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

国民体育大会ブロック大会の安定的な開催を通じて、国内における各種スポーツ施設の環境整備、都道府県のスポーツ振興体制及び実施競技団体の組織基盤の充実、ならびにアスリート育成に携わる指導者の資質の向上を目指すとともに、都道府県対抗方式である国民体育大会を契機として、各都道府県がアスリートの育成・強化を推進していくことで、各競技における世界選手権大会及びオリンピック競技大会に向けたわが国における国際競技力向上の一翼を担うことを目指すものである。

(2) 実施内容

<https://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tabid181.html#c>

全国9ブロックで実施した国民体育大会ブロック大会に対し、開催費の一部を助成した(参加者31,252名)。

なお、令和3年8月26日に新型コロナウイルス感染拡大の影響のため、第76回国民体育大会本大会(三重県)を中止したことから、その後実施予定であった各ブロックの一部競技会についても中止することとなった。



国民体育大会ブロック大会
競技会場の表示



国民体育大会北信越ブロック大会
バレーボール競技会の模様



国民体育大会北海道ブロック大会
レスリング競技会の模様



国民体育大会九州ブロック大会
なぎなた競技会の模様

2 予想される事業実施効果

(別紙5)

国民体育大会ブロック大会を通じて、競技の水準を高めるとともに、少年から成人にいたる幅広い年齢層の競技者に対して、日々のスポーツ活動の成果を発揮する機会を提供できた。

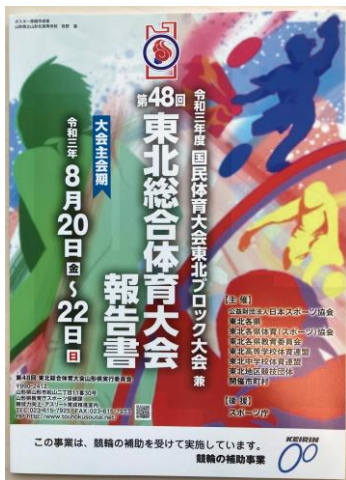
また、競技用具・機材や会場設備、審判員等の競技役員について、国内を代表するトップクラス層の競技者が集う国民体育大会にふさわしい運営体制を構築し、円滑な競技会運営を行うことができた。本事業によって蓄積された競技会運営のノウハウは、今後各地域において実施される他の競技大会に活用されることが期待される。

コロナ禍における大会開催に際して、当協会が作成した「国民体育大会における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」を周知徹底し、感染拡大防止対策を万全にした。

ブロック大会での対策は、令和4年1～2月に開催した第77回国民体育大会冬季大会において主催者および運営者はもちろんのこと、参加する選手・役員に対しても感染拡大防止の意識付けを行うことができ、冬季大会を無事終了することができた。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

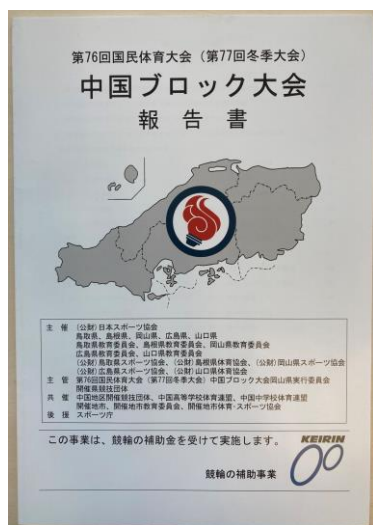


令和3年度国民体育大会東北ブロック大会
兼 第48回東北総合体育大会報告書



第42回北信越国民体育大会報告書

(別紙5)



第76回国民体育大会(第77回冬季大会)
中国ブロック大会報告書



国民体育大会 第42回四国ブロック大会実施要項

※ 上記の他、各ブロックにおいて大会プログラム、実施要項等を適宜作成した。

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 公益財団法人日本スポーツ協会（ニホンスポーツキョウカイ）

住所： 〒160-0013

東京都新宿区霞ヶ丘町4-2

代表者： 会長 伊藤 雅俊（イトウ マサトシ）

担当部署： 財務部財務会計課（ザイムブザイムカイケイカ）

担当者名： 主事 藤井 秋実（フジイ アキミ）

電話番号： 03-6910-5803

F A X: 03-6910-5820

E - m a i l : fujii-a@japan-sports.or.jp

U R L : <http://www.japan-sports.or.jp/>